

HELLO!

こんにちは! 営業企画室です!

様々な部署が連携してお客さまの支援を行うイワサキ経営グループ。中でもあまり聞きなじみのない部署が「営業企画室」。いったいどんな部署なんだろう? 何をしている部署なんだろう? という疑問をお持ちな皆さまのために、今号では営業企画室の仕事内容をご紹介します。回答をさせて頂きますのは入社半年の新人、営業企画室の杉山和宏さんです。

? 営業をしているの??

これは良く聞かれます、会計事務所で営業、と言われてもピンときませんよね。業界でも営業部門を置いているところはほとんどないそうです。とは言え、汗水たらして飛び込み営業をしたり…なんてことは一切行っていません。

イワサキ経営では会社の経営に関する様々な支援ができるサービスを取り揃えており、担当スタッフも忙しくお客さまのサポートを行っています。なかなかすべてのサービスをお客さまにお伝えしきれません。また、各部門とも定期的にセミナーを開催し、既存のお客さまへはもちろんのこと、地域の皆様へ有益な情報提供を行う活動をしています。より多くの方へ情報を届けるとなると相当な労力が必要となり、ともすれば本業を圧迫するほどの負担となってしまいます。

そこで営業企画室では、各部署のお客様担当スタッフが自らが携わるお仕事に集中していただけるよう、案内

チラシの作成や自社ホームページの更新、メールマガジンの配信やSNSでの発信などを行います。また各部署のセミナーフォロースタッフ活動、新社屋来訪者への会社見学ツアーのナビゲーターなど様々な役割を担っています。

営業って聞くと英語のセールスってイメージを抱きがちですが、弊社では多くの方々への情報発信を通じお互いが利益を享受する関係を『営業』と捉えています。

もっとも、じっとしてられないタイプが集まっている部署なのでラジオに出たりイベントに出展したりと芸人さんみたいな営業活動もしていますけど(笑)

? そもそも何をしているの?

これも本当に良く聞かれますね、この半年で何度聞かれたことか(笑)。まずメンバーですが私が半年前に、平成最後の1月に静岡支社の小林が加わり現在は5名が

営業企画室メンバー

営業力は当室随一
馬と海をこよなく愛する
シナリオライター



木幡 美麗

小林 直己



研修事業を立ち上げるべく
1月より移籍
いぶし銀の魅力溢れる
ナイスガイ

司会もベースも
お手のもの
選んでやってきた
ベテランルーキー



杉山 和宏

福原 美奈



沼津市観光ポータル
の市民ライターも務める
イワサキの
インフルエンサー

イワサキの隅から隅まで
知っている
パワフルボイスの
姉御親分



細谷 由紀子

こんな活動をしています!

ラジオ出演



リクルート&
職業体験



セミナー講師



イベント出展



新社屋案内



セミナー
応援



所属しています。上長は存在しません。また、社長業、講師業、社外活動など多忙な日々を送る吉川は、常に会社やお客さまの未来のためにいろいろな事を考え、実現するために動いています。そんな吉川をフレキシブルにサポートし、アイデアを出して事業を実現する。カッコよく言えば『社長の想いを形にする部署』ですね。

業務内容も例えば木幡は終活カウンセラーとして相続セミナー講師など、細谷は税務業務など、と各々与えられた仕事も行いながら営業企画室としてのミッションを進めています。また、1～3月と会計事務所の繁忙期は、新卒採用活動の繁忙期とも重なります。会社に適した人材を確保するために、リクルーティングの最前線で会社PRを行っています。

★ 営業企画室として

話好きで個性的なメンバーが揃っていますので、ミーティングの議題がなかなか前に進まないなど課題もありますが、フラットな組織体制という強みを最大限に活かし、各部署との連携をよりスムーズにして「チームイワサキ」としてお客さま、自社業の発展に貢献していきます。そして社長とともに商品開発など新たなチャレンジをし続けて、みんながわくわく楽しくなるようなお仕事をしていきたいです。

社外の方と接する機会が多い部署ですので、どこかでお会いしましたら気軽にお声がけしてください。どうぞよろしくお願いいたします。

～営業企画室をつくったワケ～

私は以前より、経営で大切なことは、「伝えること」だと思っていました。どんなにすぐれた商品やサービスを持っていても、どんなに優秀な社員がいても、それがお客様や相手に伝わらなければ何にもなりません。しかし現実的にはみんな目の前にいるお客様のために自分ができることを必死に行うことで精一杯です。そんな頑張っているスタッフにこれ以上の負荷はかけたくない。でももっといろいろな人に伝えたい。そんな想いから生まれたのがこの営業企画室です。営業企画室は、社員、お客様、これから働く若者、様々なことでお困りの方など、身の回りのすべての人の幸せのために日々奮闘する、いわば「貢献部門」であります。これからの活躍に大いに期待しています。



吉川 社長